



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月10日
上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社大垣共立銀行
 コード番号 8361 URL <https://www.okb.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 境 敏幸
 問合せ先責任者 (役職名) 統括執行役員総合企画部長 (氏名) 笈 雅樹 TEL 0584-74-2111
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	85,291	△2.6	11,587	11.9	7,815	20.4
2020年3月期第3四半期	87,572	△2.0	10,353	21.5	6,487	22.4

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 29,086百万円 (177.9%) 2020年3月期第3四半期 10,463百万円 (－%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	187.05	186.78
2020年3月期第3四半期	155.28	155.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,566,277	323,986	4.7
2020年3月期	5,983,075	297,809	4.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 311,070百万円 2020年3月期 285,586百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算定しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2021年3月期	—	35.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	112,700	△2.2	13,600	31.5	9,200	67.3	円 銭 220.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	41,831,897株	2020年3月期	41,831,897株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	45,785株	2020年3月期	53,199株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	41,784,632株	2020年3月期3Q	41,778,474株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
3. 四半期決算補足説明資料	8
(1) 損益の状況【単体】	8
(2) 貸出金等の状況	9
(3) 自己資本比率（国内基準）	10
(4) 有価証券の評価損益	11
(5) 預金・貸出金等の状況【単体】	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。持ち直しの動きがみられます。個人消費は、Go Toトラベルキャンペーンなどの政策効果もあり持ち直しつつありましたが、感染再拡大によって12月下旬にキャンペーンが全国で一時的に停止となり、先行きが懸念されております。設備投資は企業収益の減少や先行き不透明感の高まりから慎重な動きが続いております。輸出は中国や米国向けを中心に回復が続いており、増加基調で推移しております。

当社グループの主要な営業地域である東海地方の経済におきましては、主要産業である自動車産業は国内・海外の需要回復や新型車投入効果により、生産は前年を上回る水準で推移しております。一方、雇用環境は愛知県の有効求人倍率が全国水準を下回るなど弱い動きが続いております。

金融環境を振り返りますと、日経平均株価はワクチン実用化の期待から11月以降上昇を続け、12月末終値は2万7,444円と年末終値としては1989年以来31年ぶりの高値で取引を終えました。また、ドル円相場は100円台前半、長期金利は0%台でそれぞれ安定して推移しました。

このような金融経済環境のもと、当社は中期経営計画『一步前へ』（計画期間：2019年4月～2021年3月）の最終年度として、お客さま一人ひとりのニーズに合わせたサービスをお届けすることでお客さま・地域とともに成長できるビジネスモデルの確立を目指し、本部・営業店・グループ会社が一丸となり積極的な業務展開を図ってまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、経常利益115億87百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益78億15百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態につきましては、総資産が6兆5,662億77百万円（対前期末比5,832億2百万円増加）、純資産が3,239億86百万円（対前期末比261億77百万円増加）となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金4兆3,153億62百万円（対前期末比1,366億73百万円増加）、有価証券1兆3,941億71百万円（対前期末比1,047億3百万円増加）及び預金等5兆5,299億93百万円（対前期末比3,479億88百万円増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月10日に「2021年3月期 第2四半期（中間期）決算短信」にて公表しました、2021年3月期通期の業績予想に変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期が不透明な状況であること等から、業績に及ぼす影響を合理的に算定することが困難な状況のため、業績予想には当該影響を織り込んでおりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
現金預け金	279,030	614,435
コールローン及び買入手形	4,890	5,676
買入金銭債権	3,151	3,201
商品有価証券	551	774
金銭の信託	4,983	5,041
有価証券	1,289,468	1,394,171
貸出金	4,178,689	4,315,362
外国為替	9,290	7,980
リース債権及びリース投資資産	79,071	80,588
その他資産	87,917	94,281
有形固定資産	33,662	33,126
無形固定資産	6,943	5,507
退職給付に係る資産	5,647	6,083
繰延税金資産	1,926	1,744
支払承諾見返	18,901	18,158
貸倒引当金	△21,035	△19,844
投資損失引当金	△15	△15
資産の部合計	5,983,075	6,566,277
負債の部		
預金	5,132,517	5,481,304
譲渡性預金	49,488	48,689
コールマネー及び売渡手形	4,897	2,587
売現先勘定	39,302	44,201
債券貸借取引受入担保金	86,430	110,031
借入金	274,337	448,190
外国為替	453	237
信託勘定借	980	1,038
その他負債	61,627	63,945
賞与引当金	1,787	36
退職給付に係る負債	3,604	3,738
役員退職慰労引当金	39	34
睡眠預金払戻損失引当金	299	253
ポイント引当金	888	907
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	7,558	16,784
再評価に係る繰延税金負債	2,151	2,151
支払承諾	18,901	18,158
負債の部合計	5,685,266	6,242,291

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
資本金	46,773	46,773
資本剰余金	37,834	37,834
利益剰余金	164,673	169,558
自己株式	△192	△165
株主資本合計	249,088	254,001
その他有価証券評価差額金	36,527	57,343
繰延ヘッジ損益	1,331	659
土地再評価差額金	2,504	2,504
退職給付に係る調整累計額	△3,866	△3,437
その他の包括利益累計額合計	36,497	57,068
新株予約権	165	163
非支配株主持分	12,058	12,752
純資産の部合計	297,809	323,986
負債及び純資産の部合計	5,983,075	6,566,277

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
経常収益	87,572	85,291
資金運用収益	41,848	38,036
(うち貸出金利息)	28,259	27,826
(うち有価証券利息配当金)	8,799	8,861
信託報酬	14	2
役務取引等収益	10,969	11,147
その他業務収益	2,264	4,268
その他経常収益	32,476	31,838
経常費用	77,218	73,703
資金調達費用	3,867	1,436
(うち預金利息)	877	509
役務取引等費用	6,007	5,955
その他業務費用	955	1,140
営業経費	36,923	35,484
その他経常費用	29,464	29,686
経常利益	10,353	11,587
特別利益	—	—
特別損失	205	112
固定資産処分損	203	102
減損損失	1	9
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前四半期純利益	10,148	11,475
法人税、住民税及び事業税	1,984	2,229
法人税等調整額	1,037	792
法人税等合計	3,021	3,022
四半期純利益	7,126	8,453
非支配株主に帰属する四半期純利益	639	637
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,487	7,815

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	7,126	8,453
その他の包括利益	3,336	20,633
その他有価証券評価差額金	6,140	20,877
繰延ヘッジ損益	△3,245	△671
退職給付に係る調整額	441	428
四半期包括利益	10,463	29,086
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,731	28,387
非支配株主に係る四半期包括利益	732	698

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書に追加情報として記載した新型コロナウイルス感染症の影響について、新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定に重要な変更はありません。

3. 四半期決算補足説明資料

※増減比較については、表上にて算出しております。

(1) 損益の状況【単体】

経常利益は、その他業務利益が増加したことなどにより前年同期比8億円増加して91億円となりました。また、四半期純利益は、前年同期比10億円増加して67億円となりました。

(単位 百万円)

	2020年3月期 第3四半期	2021年3月期 第3四半期	比較	2021年3月期 通期予想
	A	B	B-A	
業務粗利益 (除く国債等債券損益(5勘定戻))	41,974 (40,222)	42,331 (41,413)	357 (1,191)	
資金利益	38,120	36,710	△1,410	
役務取引等利益	2,637	2,868	231	
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	1,216 (1,751)	2,752 (917)	1,536 (△834)	
経費	34,229	32,793	△1,436	
人件費	18,728	17,838	△890	
物件費	13,740	13,206	△534	
税金	1,760	1,748	△12	
実質業務純益(注)1	7,744	9,538	1,794	
コア業務純益(注)2	5,993	8,620	2,627	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	5,624	8,194	2,570	
① 一般貸倒引当金繰入額	-	△389	△389	
業務純益	7,744	9,927	2,183	11,800
臨時損益	478	△823	△1,301	
② 不良債権処理額	26	598	572	
貸出金償却	26	0	△26	
個別貸倒引当金繰入額	-	598	598	
③ 貸倒引当金戻入益	304	-	△304	
④ 償却債権取立益	-	2	2	
株式等関係損益	933	416	△517	
株式等売却益	1,725	1,217	△508	
株式等売却損	515	468	△47	
株式等償却	277	333	56	
その他臨時損益	△732	△644	88	
経常利益	8,223	9,103	880	11,000
特別損益	△205	△112	93	
税引前四半期純利益	8,017	8,991	974	
税金費用(注)3	2,266	2,193	△73	
四半期純利益	5,751	6,797	1,046	8,100
(与信関係費用(①+②-③-④))	(△277)	(206)	(483)	

(注) 1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

3. 「税金費用」には、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」の合計額を記載しております。

(2) 貸出金等の状況

◆リスク管理債権

【単体】

(単位 億円、%)

	2020年12月末	2020年9月末比		2020年9月末	2019年12月末
		2020年9月末比	2019年12月末比		
破綻先債権額	12	△1	△19	13	31
延滞債権額	410	1	△11	409	421
3カ月以上延滞債権額	0	△1	0	1	0
貸出条件緩和債権額	120	△1	△3	121	123
合計	543	△2	△33	545	576
貸出金残高	43,387	269	1,826	43,118	41,561
貸出金残高比率	1.25	△0.01	△0.13	1.26	1.38

(参考) 部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合は下記のとおりであります。

(単位 億円、%)

	2020年12月末	2020年9月末比		2020年9月末	2019年12月末
		2020年9月末比	2019年12月末比		
破綻先債権額	7	△1	△1	8	8
延滞債権額	382	△2	△6	384	388
3カ月以上延滞債権額	0	△1	0	1	0
貸出条件緩和債権額	120	△1	△3	121	123
合計	510	△5	△10	515	520
貸出金残高	43,354	266	1,849	43,088	41,505
貸出金残高比率	1.17	△0.02	△0.08	1.19	1.25

【連結】

(単位 億円、%)

	2020年12月末	2020年9月末比		2020年9月末	2019年12月末
		2020年9月末比	2019年12月末比		
破綻先債権額	12	△1	△19	13	31
延滞債権額	410	1	△12	409	422
3カ月以上延滞債権額	0	△1	0	1	0
貸出条件緩和債権額	120	△1	△3	121	123
合計	544	△2	△33	546	577
貸出金残高	43,153	275	1,842	42,878	41,311
貸出金残高比率	1.26	△0.01	△0.13	1.27	1.39

◆金融再生法開示債権

【単体】

(単位 億円、%)

	2020年12月末			2020年9月末	2019年12月末
		2020年9月末比	2019年12月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	84	5	△19	79	103
危険債権	344	△6	△13	350	357
要管理債権	121	△2	△3	123	124
合計	549	△2	△35	551	584
総与信に占める割合	1.25	△0.01	△0.13	1.26	1.38

(注) 1. 記載金額は、単位未満を四捨五入して表示しております。
2. 自己査定結果に基づいた債務者区分により算出しております。

(3) 自己資本比率 (国内基準)

「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、OKBホームページ (<https://www.okb.co.jp>) に掲載しております。

【連結】

(単位 百万円、%)

(参考)(単位 百万円、%)

	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
自己資本比率	8.39	8.34	8.36
自己資本の額	253,677	249,856	251,052
リスク・アセット	3,021,383	2,992,562	3,001,042
総所要自己資本額	120,855	119,702	120,041

【単体】

(単位 百万円、%)

(参考)(単位 百万円、%)

	2020年12月末	2019年12月末	2020年9月末
自己資本比率	7.97	7.92	7.95
自己資本の額	233,124	229,767	231,103
リスク・アセット	2,921,576	2,897,908	2,905,844
総所要自己資本額	116,863	115,916	116,233

(4) 有価証券の評価損益

【連結】

(単位 億円)

	2020年12月末			2020年9月末			2019年12月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	1	1	0	1	1	0	0	1	0
その他有価証券	820	874	54	709	769	59	768	793	25
株式	698	702	4	597	604	6	639	645	6
債券	35	42	6	38	46	7	57	64	6
その他	86	129	42	73	118	45	71	84	12
合計	821	875	54	711	770	59	768	795	26

【単体】

(単位 億円)

	2020年12月末			2020年9月末			2019年12月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	1	1	0	1	1	0	△0	0	0
その他有価証券	804	858	54	694	753	59	751	777	25
株式	682	687	4	582	588	6	623	629	6
債券	35	42	6	38	46	7	57	64	6
その他	86	129	42	73	118	45	71	84	12
合計	805	859	54	695	755	59	751	777	26

(5) 預金・貸出金等の状況【単体】

◆預金・貸出金の残高

(単位 億円)

	2020年12月末			2020年9月末	2019年12月末
		2020年9月末比	2019年12月末比		
預金等(注)	55,574	706	3,397	54,868	52,177
うち個人預金	39,304	824	1,881	38,480	37,423
貸出金	43,387	269	1,826	43,118	41,561
うち消費者ローン	18,101	242	976	17,859	17,125

(注) 預金等には譲渡性預金を含んでおります。

◆個人預り資産の状況

(単位 億円)

	2020年12月末			2020年9月末	2019年12月末
		2020年9月末比	2019年12月末比		
投資信託	1,067	33	△54	1,034	1,121
生命保険(注)	4,716	57	192	4,659	4,524
公共債	468	23	186	445	282
外貨預金	331	7	24	324	307
合計	6,582	118	347	6,464	6,235

(注) 生命保険は、販売累計額であります。

上記の他、2020年12月末におけるOKB証券株式会社の預り資産残高は413億円であります。

以上